

農作業コツのコツ

【第8号】

令和3年6月12日

福光農業改良協議会

砺波農林振興センター南砺班

福光農業協同組合 営農部

早生

中干し終了後は間断かん水を行いましょう。

中生・晩生

軽く干して溝切りを行い、速やかに中干しを開始しましょう。

水稻の生育は、この約2週間の好天により回復してきています。

- ① 早生品種は中干し終了後から幼穂形成期まで**間断かん水**を行いましょう。
- ② コシヒカリやてんこもり、加パ⁺コーティング⁺直播は平年と比べて茎数は少ないものの、6/12には目標穂数の8割程度は確保できている見込みです。**中干し**を開始しましょう。
- ③ 鉄コーティング⁺直播は平年と比べて茎数がかなり少ないので、**浅水管理**を徹底し、茎数の確保に努めましょう。

水稻の生育状況

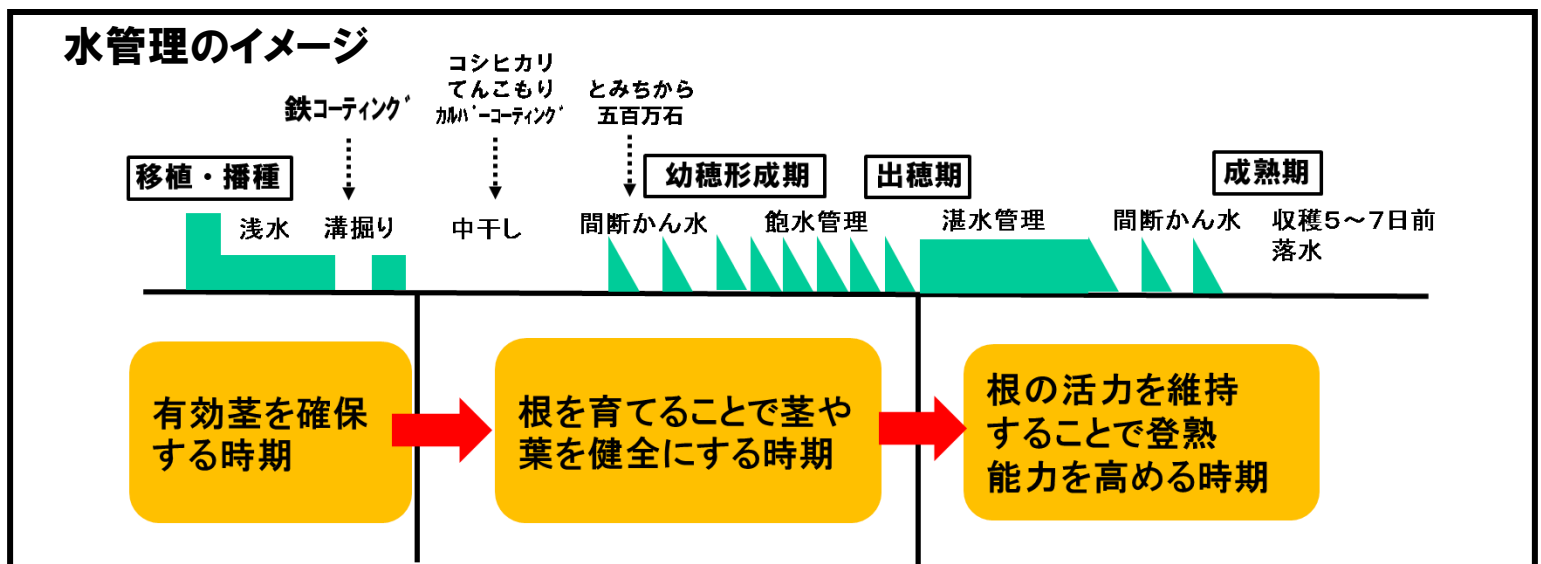
(6月8日：福光農業改良協議会 良質米実証田生育調査結果)

品種名	田植日		草丈 (cm)		株当たり茎数(本)		葉齢 (葉)		葉色		
	R3	平年	R3	平年	R3	平年	R3	平年	R3	平年	
とみちから	5/ 3	5/ 3	33.4	36.7	19.1	18.6	8.6	8.5	4.4	4.4	
五百万石	5/ 2	5/ 3	26.4	30.7	16.4	15.5	8.6	9.1	4.5	4.5	
コシヒカリ	5/14	5/13	27.6	30.1	9.1	12.6	7.1	7.2	4.1	4.2	
てんこもり	5/ 7	5/ 8	25.4	26.9	9.8	18.1	7.5	8.1	4.4	4.4	
密苗	コシヒカリ	5/14	5/15	24.9	26.3	9.2	12.7	6.4	7.1	4.2	4.2
	てんこもり	5/ 8	5/10	23.2	23.9	16.8	17.4	7.3	7.6	4.4	4.3
直播	カルパーコシ	4/29	4/30	24.5	27.5	82.3	105.9	5.7	6.7	4.2	4.2
	鉄コ コシ	5/ 5	4/29	19.2	23.2	24.8	71.6	5.3	6.2	3.9	4.1
	鉄コ てんこ	4/27	5/1	17.0	21.0	35.8	68.9	6.0	6.7	4.1	4.3

調査筆数：とみちから2筆 五百万石2筆 コシヒカリ3筆 てんこもり2筆 密苗コシヒカリ3筆 密苗てんこもり1筆 直播は各2筆
 ※直播の田植日は播種日、株当たり茎数はm当たり茎数

水稻

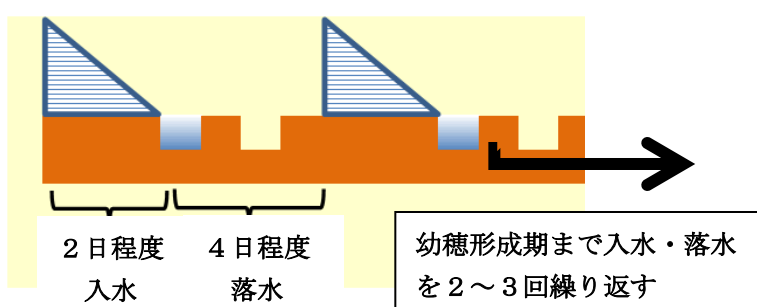
1 今後の水管理



(1) とみちから、五百万石

- ・中干し後は**間断かん水**を行い、根に水と酸素を十分に供給しましょう。
- ・徐々に**田面を固め**、幼穂形成期（とみちから：6/25頃、五百万石：6/末頃）までに足跡の深さが3cm程度となるようにしましょう。

間断かん水の目安



落水期間はほ場条件や稲の生育状況を見て調整しましょう！

(2) コシヒカリ、てんこもり

- ・溝切りを行い、速やかに**中干し**を実施しましょう。
- ・短期間に強く干し過ぎずに、数回に分けて徐々に干しあげましょう。



中干し終了時の目安
ほ場中央部で、
くるぶしまで沈む程度
(足跡の深さ 10cm 程度)

(3) 直播

- ・カルパーコーティング直播は速やかに**中干し**を実施しましょう。
- ・鉄コーティング直播は引き続き浅水管理で分けつの発生を促しましょう。

2 病害虫防除

近年、直播の連作ほ場でいもち病の発生が散見されます。予防粒剤を遅れずに散布しましょう。湛水状態（3～5 cm）で均一に散布し、散布後7日間は止め水としましょう。

対象病害虫	薬剤名	10a 当たり 散布量	使用時期	使用回数
いもち病 紋枯病	オリブライト1キロ粒剤	1 kg	6月20日までに (収穫 45 日前まで)	1 回
	オリブライト250G	250g		

斑点米カメムシ類の発生を抑えるため、畦畔等の草刈りを徹底しましょう。

3 雑草防除

ノビエ等の残草がある場合は、下表を参考に除草剤を遅れずに散布しましょう。

適用雑草	薬剤名	使用時期		散布時の水の状態
		移植	直播	
ノビエ	クリンチャー1キロ粒剤 (1.5kg/10a 散布)	ノビエ5葉期まで	ノビエ4葉期まで	湛水
	トドメMF1キロ粒剤			
	トドメMF乳剤	ノビエ7葉期まで	ノビエ6葉期まで	
ノビエ 広葉雑草	ワイドパワー粒剤	ノビエ5葉期まで	ノビエ4葉期まで	落水又はごく浅水
	トドメバスMF液剤	ノビエ6葉期まで		落水又はごく浅水

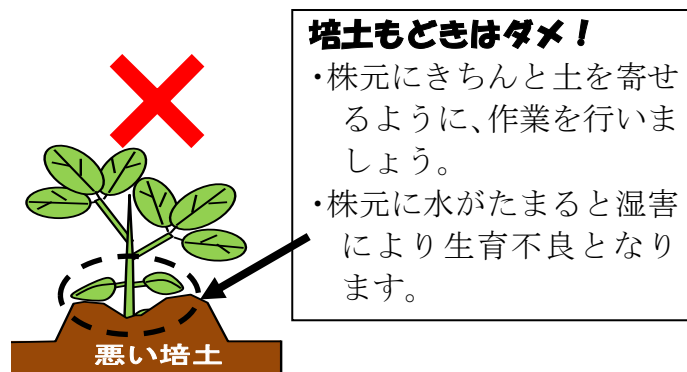
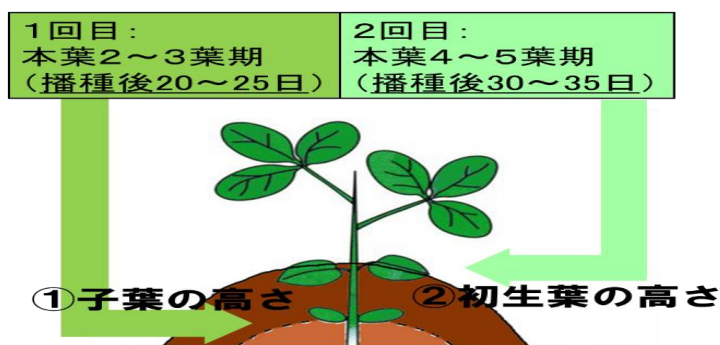
※収穫前使用日数など詳しくは、「営農とくらし」P42～49を参照してください。

大豆

1 培土

培土作業は、ほ場が乾いている状態で確実に2回行いましょう。

○培土の目安



2 溝の手直し

培土作業後は、培土でできた溝と排水口を確実に連結させ、雨水を速やかにほ場外へ、排水できるようにしましょう。

また、降雨後にはほ場を確認し、停滞水がある場合は溝の手直しをしましょう。

3 雑草対策

雑草の種類を確認し、適切に除草剤を散布しましょう。 ※「営農とくらし」P79 参照